

植物バイオ技術を活用した、再生医療等製品原料

🤝 マッチングの要望

希望マッチング先

- 化学メーカー
- 再生医療関連メーカー

マッチングメリット

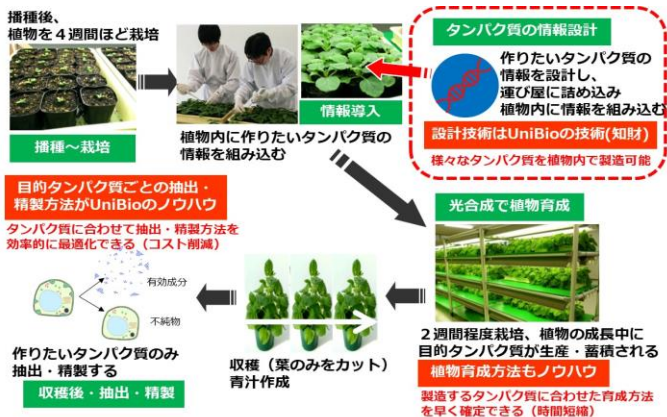
- 同社独自ノウハウに基づく細胞増殖因子の製造技術（※）を独占的にライセンスする事が可能になる。
（※）安全性、品質、コストの面において、競合技術と比較して優位性を有する技術になる。

⚙️ 開発したのはこんな技術です

- 再生医療等製品原料となる細胞増殖因子の製造は、従来、大規模培養タンク等、時間・コストのかかる設備が必要だった。これに対して、同社では、**植物工場システムを用いて安全・安価・迅速に製造する事を可能にした。**

📈 これまでの導入実績は？

- 先行して開発を進めていた、化粧品原料（植物由来EGF-Uni+）については、実質的に2018年から販売を開始。2018年8月時点で、化粧品商社及び企画会社2社と販売店契約を締結している。



★ おすすめのポイント

- 同分野における競合技術は、大腸菌や動物細胞を用いた生産技術になる。これに対する同社技術（植物を用いた生産技術）の特徴・優位性は、以下の通り。

- ① **安全性が高い**
植物に感染するウイルスは人には感染しないため、安全性が高い。人体に問題となる毒の発生もない。
- ② **品質が高い**
アニマル原料の致命的なトレーサビリティ問題を完全にクリアできる。
- ③ **製造スピードが早く、コストが圧倒的に低い**
製造スピードが早く、再生医療用原料を従来原価の1/5～1/10で提供可能。植物工場で製造のため、イニシャルコストも圧倒的に低い。

🏢 この技術を開発したのは…

企業名	株式会社UniBio		
所在地	新潟県新潟市	資本金	97.5百万円
設立	2011年3月	従業員数	9名

お問い合わせボタン

<https://www.yano.co.jp/contact/contact.php/consulting>